

ー 全国の学校の先生のお取り組みをご紹介します ー

共通テストを見すえた、高2の3学期～高3の1学期の指導

さまざまな学校課題や指導テーマに対して指導を工夫されている先生方に取材を行い、その実践をご紹介します。

今回は、2023年共通テストを見すえた高2の3学期～高3の1学期のご指導について、国語・数学・英語の先生方にお話をうかがいました。ぜひご覧ください。

2022/3/15



高2・数学

高2の3学期からマーク形式の問題演習で既習事項の復習を行う

【学校情報】 九州地区・公立中高一貫・普通科、1学年約280名、おもな進路状況：国公立大 166名（うち難関国立大 23名）

現高2生の実状

中学校からの内進と、高校からの外進、それぞれ文系・理系の4パターン。
例年より教科書の進度を早くして、復習・演習に取り組める状況にある。

共通テストに向けた新たな取り組み

① 2年2月模試で共通テストに向けた学習の意識づけ

模試は全国レベルの自分の位置を知ること、基礎・基本の到達度を測ることが目的。また、マーク形式へのハウツー的な対策ではなく、数学の力をはかる問題の対策を重視するよう指導している。

② 冬休み課題としてマーク形式の問題集を活用

高2の2学期までは教科書中心の学習を進めてきて、冬休みから初めてマーク形式の問題集「重要問題演習」を使い復習させた。基本の「Warming up」に加えて10題を生徒自身に選ばせて課題にした。不定方程式の解法や、ベン図、ド・モルガンの法則など、授業で学習して以来の「久しぶり」な問題で、生徒たちには抜け漏れの確認と、入試への意識づけができた。

おもな成果

「公式・解法集」で入試でも基礎・基本の理解が大事なことを確認
「重要問題演習」の付録「公式・解法集」の評判がよく、さまざまな場面で活用している。

【生徒】

- ・公式のすぐ下に「チェック問題」があり、確認しやすい。
- ・「深める」、「つなぐ」で公式の理解と活用力が高まる。
- ・生徒全員が同じものを使って基礎・基本を確認できる。
- ・取り組み日を記入したり、付箋をつけて使い込んでいる。
- ・模試の前にもよく見ており、受験会場まで持って行くだろう。

【先生】

- ・この1冊があれば今年の共通テストでも解ける、と言っている。
- ・授業で使う公式を板書する手間が省けて、「公式・解法集」で指示できる。
- ・個別試験対策でも、「公式・解法集の〇頁を確認してみよう」と、基礎から確認させている。

2022共通テストを見ての課題

これまでと変わらず個別大入試を重視するが、共通テストへは早期に目を向けさせたい

これまでと同様に共通テストよりも個別大入試を見すえた指導が主になるが、共通テストで見られる新学習指導要領に沿った出題については、授業の中での活動で、数学の力をきちんとつけさせるよう、早期に取り組ませておきたい。

共通テストに向けた
おもな指導方針

数学を学ぶ楽しさに気づかせて、主体的に学習に取り組むようにもっていききたい。

「公式解法集」の有用性を生かして、教科書で扱われている公式を入試本番で使いこなせるようにしたい。

数学の見方・考え方を養成する問題に取り組ませ、思考力・判断力を伸ばしていきたい。



本社：〒700-0807 岡山市北区南方3-7-17

本資料の内容を、無断転載することを禁止します。
各種コンテンツに転載する場合は事前に弊社までご連絡ください。
本資料に関するお問い合わせや、
教材のご注文・見本請求などは、下記窓口までお願いいたします。

ラーンズ お客様センター 0120-548155 通話料無料

受付時間/月～金 9:00～17:00(祝日、年末・年始を除く)

